

さくらっこ便り 2020年 11月21日号

さくらっこ広場通信 第79号

小春日和が続きます・・・今日も元気なさくらっこたちです🍁

暖かい日が続いて3日目です。ずっとこのような天気だとよいですが、そろそろ冬に近づいていくのかもしれませんが。今日も元気なさくらっこたち、5組14名が集まってくださいました。

学生たちは、1年生は授業があって、参加できません。授業前に、うらやましくて、外から覗いていた人たちがいましたが・・・狩野ゼミの2年生が、卒業研究のインタビューもあって、1名参加しました。何人かの保護者の方々に、「コロナ禍の子育ての課題」について、インタビューさせていただいていました。ご協力ありがとうございました。

また、10月24日の広場「野菜教室」で使った色とりどりのカボチャを、市川先生がカボチャペーストに加工してくださいました。今日参加してくださった皆様に、お土産に持って行っていただきました。あとで、アンケートにお答えいただくと幸いですとのこと。コロナのことが気にはなりますが、こうして集まってお話ししたり、遊んだり、食べ物のことを考えたり学んだり・・・いつもと同じ明るさと元気が、広場にあふれています。

今日の遊びの見事さにも、学生と二人本当に感動しました。遊びこむ子どもたちと共に、大人の私たちの心も元気を回復していくような気がします。



真っ先に到着した、Kちゃん、Rちゃん姉弟・・・ママは「のびのび遊べる場が限られていて、自粛中の子育ては大変」と、おっしゃいます。そうですね。子どもに「自粛」は、ありませんよね。



ピアノを両手で好きなように弾いています。弾きながら、「あわてんぼうのサンタクロース」と、「どんぐりころころ」を2番まで歌って聞かせてくれました。幼稚園で習った歌を、おうちでYouTubeで探してほしいと、ママに頼むのだそうです。MくんSくんパパが、ピアノを教えてくれています。



こちら、「自粛」と無縁なMくんSくんです。おままごとのストーリーが、あまりにも面白くて、学生が感動していました。とめどなく、お話しが続きます。それから、次々「なんで？」と聞かれます。

「お姉さんたちがいないのはなんで？」「どこで勉強してるの？」「どうやって行くの？」

「お部屋にどこ通って行くの？」・矢継ぎ早に聞かれます。「ちょっと難しくて、先生も行き方わからないなあ」と、ごまかしました。冷や汗です。



3回目の参加ですが、とても落ち着いて好きな遊びを見つけて遊んでいる3兄弟です。

設計図を見て、部品が足りないと工夫してほかの部品を使ったりして、車を作っているお兄ちゃんです。じっくり遊んで行ってくださいね。



こちら、動物病院ですか？難病の動物が、どんどん来ているようですが・・・



治療してもらっていたはずの動物たちですが、処方される薬は、毒薬だったようです・・・今日も毒薬を使うのですね。



最初は、たくさんの動物の「お墓」を作るといって作り始めたタワーですが、なんだかわからない「建築物」になっていきます。面白そうだなあと、見に来る人もいます。



いつの間にか、お医者さんが患者さんになって、手荒な治療を受けています。大丈夫でしょうか。



パパに虹色の凧を買ってもらったそうです。3人で力を合わせて、風に乗ってよく上がります。

「100円なんですけどね」と、パパ。Mくんが「朝にね、MとSのうちに虹が見えたんだよ」と、教えてくれました。「先生もバスの中から見えたよ」・・・と、うれしくなりました。



今日のハイライトですね。いろいろあった動物病院で、途中すっかりバラバラになりましたが、もう一度建築し直して、皆で写真を撮りました。よかったよかった・・・

また来月お会いしましょう！皆さんお元気です！

<12月の予定>

12月19日（土）10：00～11：30 もうすぐクリスマス

*新型コロナウイルス感染症拡大の際は、中止します。

<連絡先>

狩野奈緒子（桜の聖母短期大学） naoko-k@ssjc.ac.jp